

IoT Station

株式会社ゼネックコミュニケーション



Company Profile

株式会社ゼネックコミュニケーション

本社

京都市中京区烏丸通御池上る 二条殿町 552 番地
明治安田生命京都ビル

東京支店

東京都千代田区内幸町 1-3-3 内幸町ダイビル 3F

資本金

8,000 万円

設立

1992 年 11 月 13 日

代表取締役社長

美馬 芳彦

事業内容

- IoT プラットフォームサービス『IoT Station』の開発・販売
- IoT アプリケーションサービスの開発・販売
- IoT コンサルティング・システム構築・運用管理
- システム保守・IoT デバイス販売

認定パートナー

- 京セラコミュニケーションシステム Sigfox パートナー
- ソニーネットワークコミュニケーションズ ELTRES™
IoT ネットワークサービスパートナー
- ZETA アライアンス
- ソラコム SPS 認定済パートナー



組織図

DDS事業本部

執行役員 本部長
森川 達矢

マーケティング部

部長 (兼任)
森川 達矢

IoT Stationに関するオンライン・オフラインマーケティング

カスタマーサクセス部

執行役員 部長
吉野 彰一

お客様へのDX化提案
IoT/DX人材の育成

IoT Station 開発部

部長
浦島 勲

IoT Stationに関する開発

パートナー企業一覧

様々な企業様にご利用いただいております。



IoT Station とは

通信回線やゲートウェイ、センサーの種類を問わず、
クラウド上でデータの見える化ができる IoT プラットフォームサービスです。

Point.01



データを貯める

センサーデバイスから取得できる
データを貯めることができます。

Point.02



データが見える

センサーデバイスから取得したデー
タをユーザーに分かりやすく見える
化いたします。

Point.03



異常を通知

データがある一定の閾値を超えた際
にユーザーへ通知いたします。

IoTセンサーの活用事例

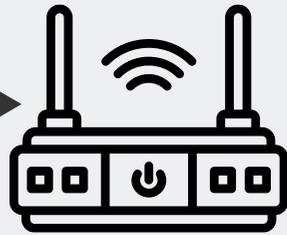


IoTの仕組み

センサー/装置



IoTゲートウェイ



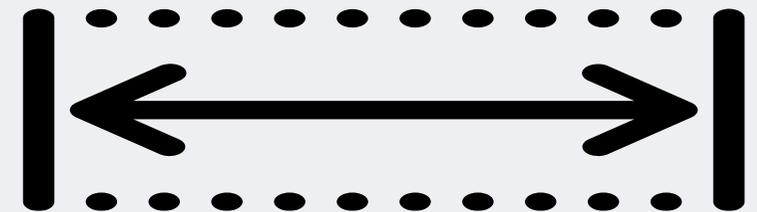
通信回線



データベース



アプリケーション



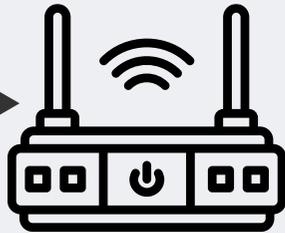
 IoT Station

IoT化を進める際の課題

センサー/装置



IoTゲートウェイ



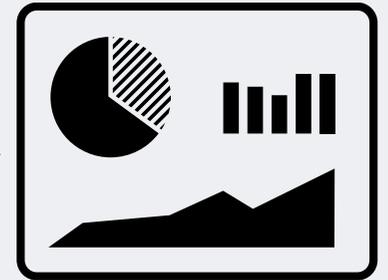
通信回線



データベース



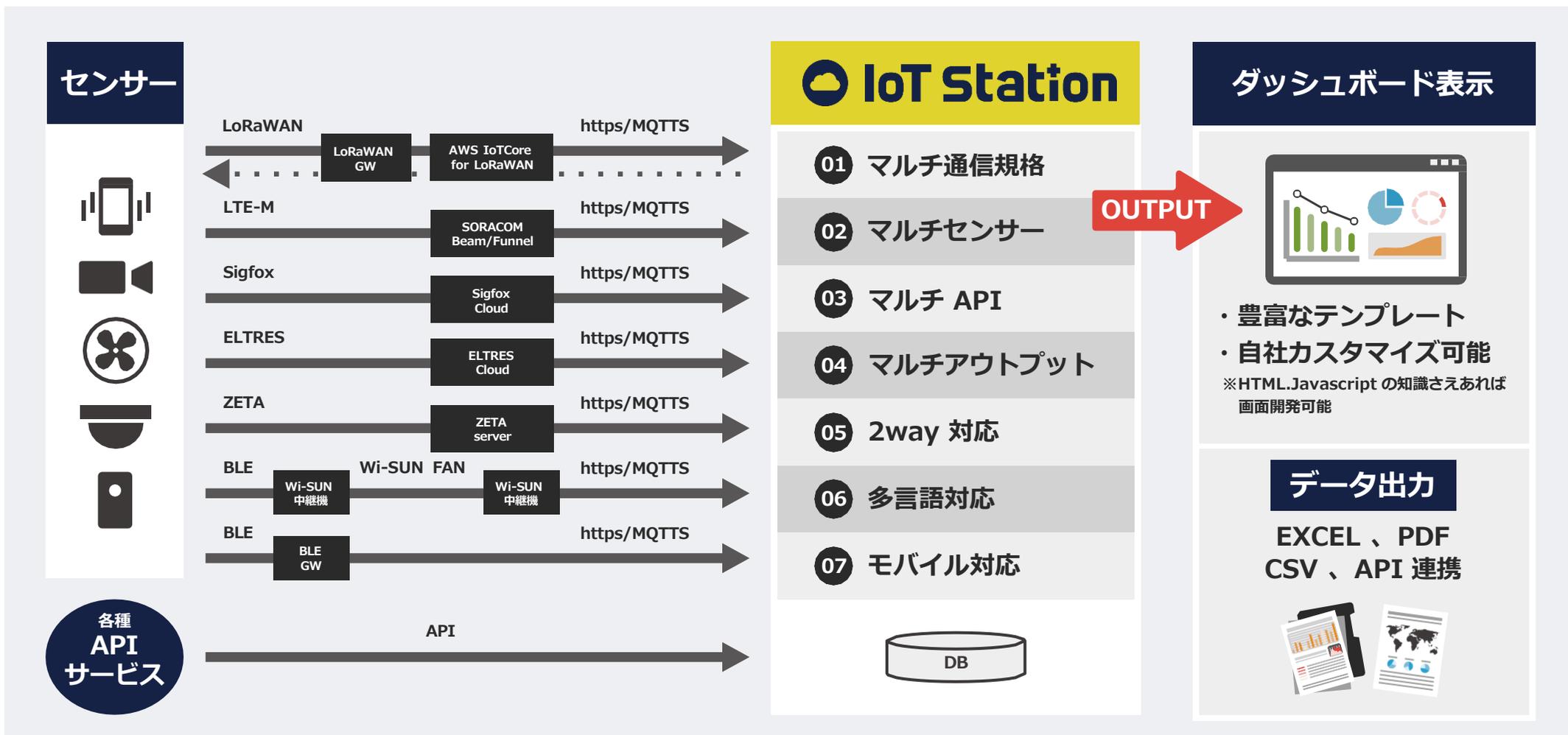
アプリケーション



使いたいセンサーが
利用できない

ダッシュボードは
すぐに使いたい

マルチ通信規格・マルチセンサー・マルチAPI対応

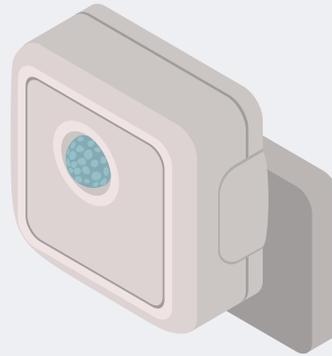


3つのターゲット

IoT Stationは、下記3つのカテゴリの課題解決を目指しています。



エンドユーザー



完成品（装置）メーカー



Sier・サービス事業者

1 製造業様での課題例

目的

課題

タンク



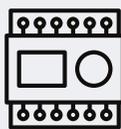
残量・使用量の把握

未デジタル化
屋外の場合、電源がとれない

設備



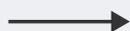
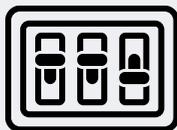
PLC



設備の稼働状況の把握

メーカーが異なるため
設備ごとの単体管理となる

盤



スマートメーター



電気・ガス・水道料の把握

自社でデータがない

各部門ごとや、各メーカーのサービスの利用を検討されますが、
部分最適となり、全体最適化につながらないケースになることも。

1

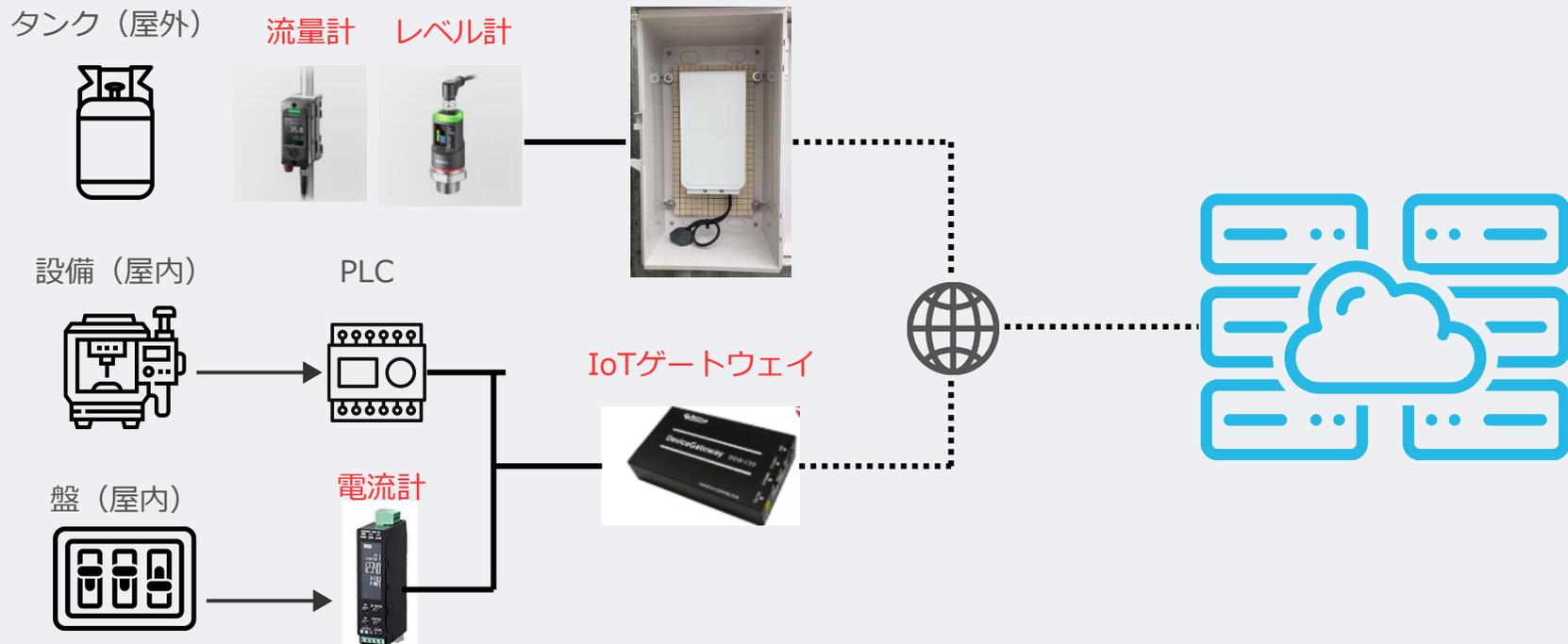
製造業様向け事例

目的・課題

- ・電源が取れない屋外からのデータ取得
- ・PLCからのデータ取得
- ・メーカーの異なる装置、センサーからのデータ取得

IoT Stationを活用することで

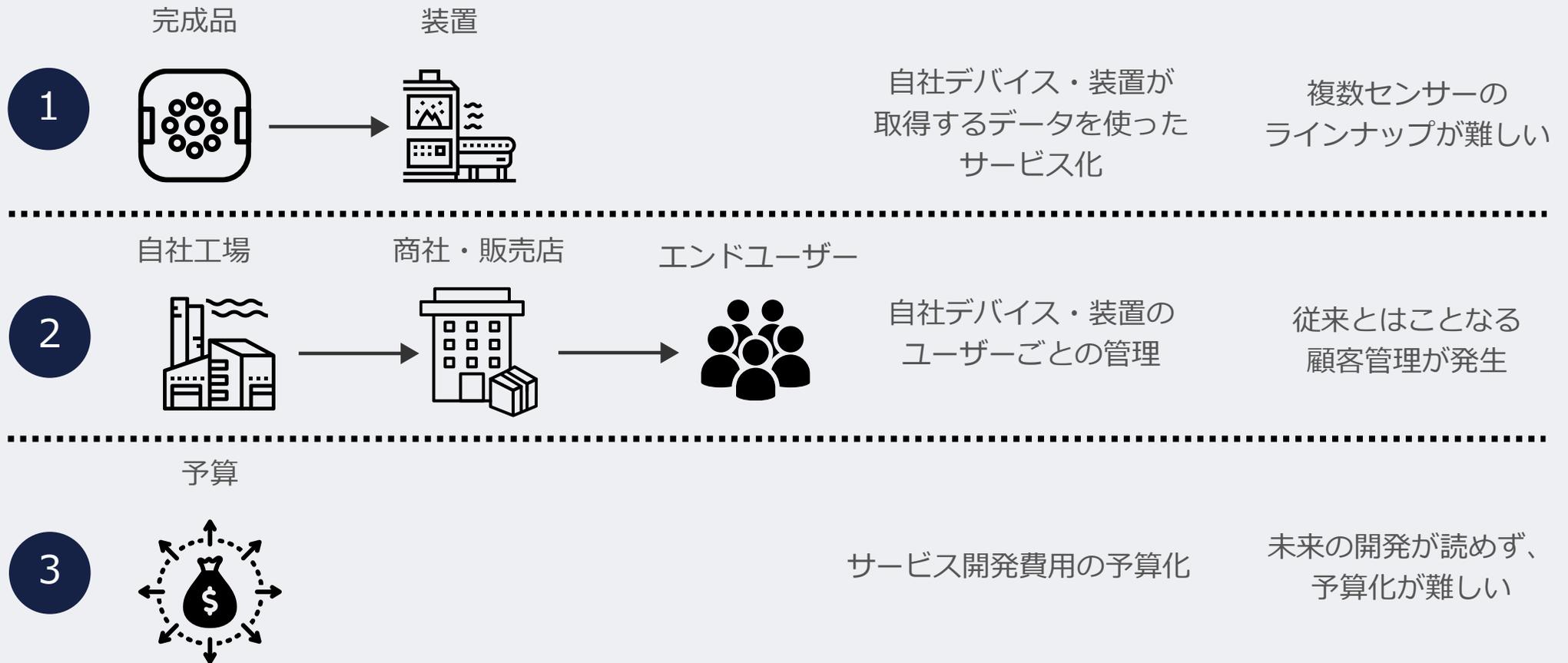
マルチセンサー・マルチ通信規格対応しているため、
設置場所やデバイス仕様に依存することなくIoTが実現



2 完成品・装置メーカーの課題

目的

課題



完成品・装置メーカー向け事例1 (オプテックス様)

目的・課題

1

- ・ **自社ブランド**のサービスとしたい
- ・ 複数の異なるサービスでそれぞれ **個別カスタマイズ**をしたい

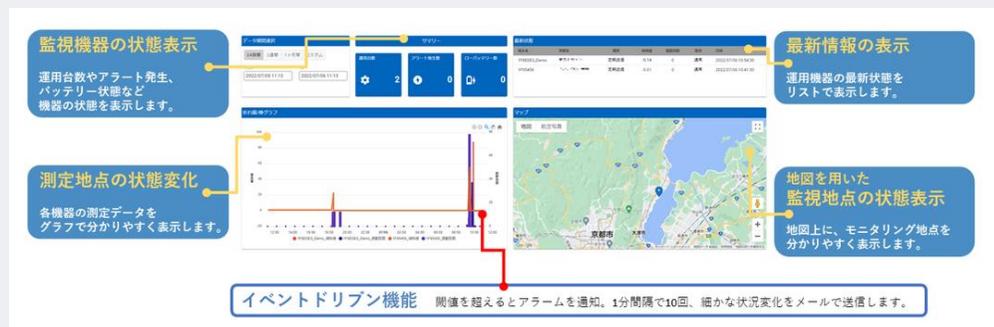
IoT Stationを活用することで

OEM提供可能かつ、**カスタマイズ対応可能**なため、複数サービスの総称であるクイックモニタリングサービスの立ち上げに成功

IoT化後のサービス領域(OEMとして提供)



■クイックモニタリングサービス



2

完成品・装置メーカー向け事例2 (DIC様)

目的・課題

2

顧客ごと、現場ごとの端末管理、
およびユーザー管理を行いたい

IoT Stationを活用することで

テナントを5階層、テナント内のグループを5階層
もてるため、顧客ごとかつ現場ごとの管理が実現

■ハットトツテエアビジョン

親テナント

サービス元

子テナント

A社様

親グループ

第一ビル

子グループ

1F店舗

子テナント

販売店B社

孫テナント

B1社様

親グループ

関西工場



2 完成品・装置メーカー向け事例3

3

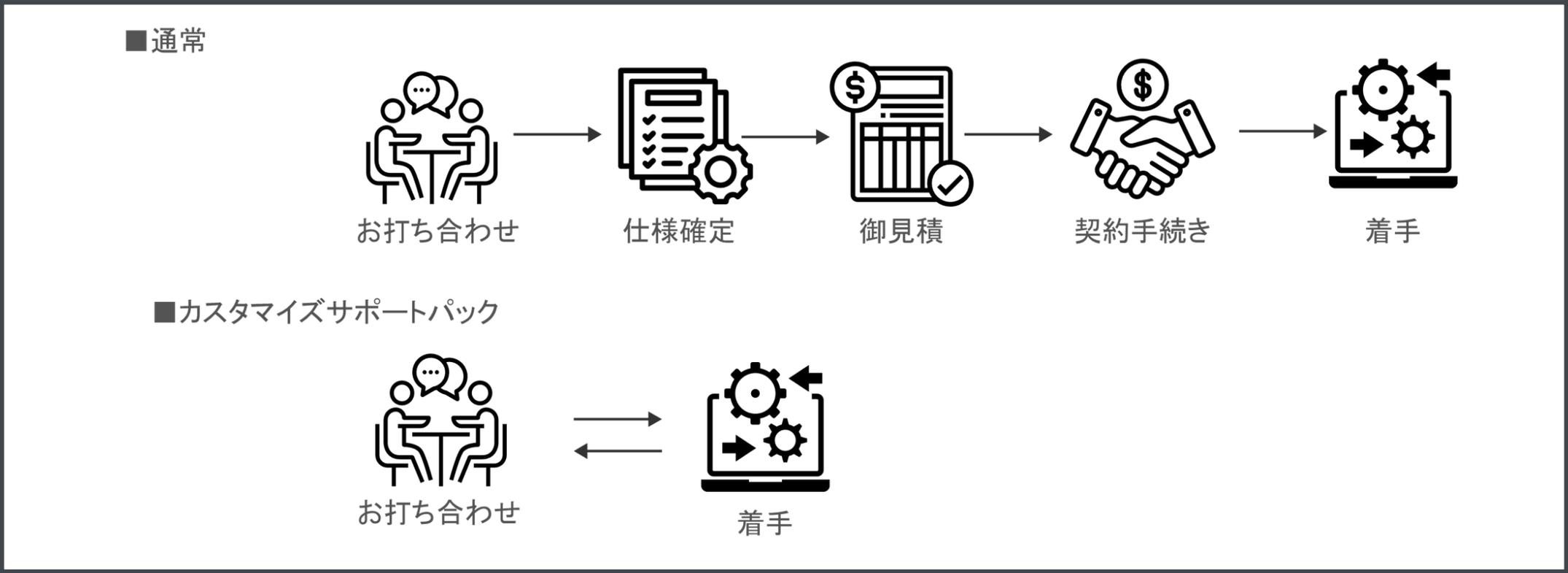
目的・課題

- 追加開発の仕様が固まらない中で年間予算の獲得がむずかしい
- 運用をしながら詳細仕様を確定させていきたい



IoT Stationを活用することで

- 年間での開発工数のご契約をいただくことのできるため、未来の開発の予算化が可能に
- リリースまでの全体スケジュールの短縮



3

Sier・サービス事業者の課題

目的

課題

自社エンジニアによる開発

1



自社のエンジニアによる開発を行うことで、ノウハウ蓄積および開発コスト削減

SaaS型のサービスは、ノンカスタマイズもしくは、サービスベンダーでのカスタマイズとなる

複数サービスへの対応

2



新サービスを短期間でリリースしていきたい

新サービス向けの個別対応にはコスト、開発期間が発生

サービスの運用

3



サービスの運用管理を自社で行うことは避けたい

複数のサービスを運用した場合それぞれの管理が必要

3 Sier・サービス事業者向け事例1

目的・課題

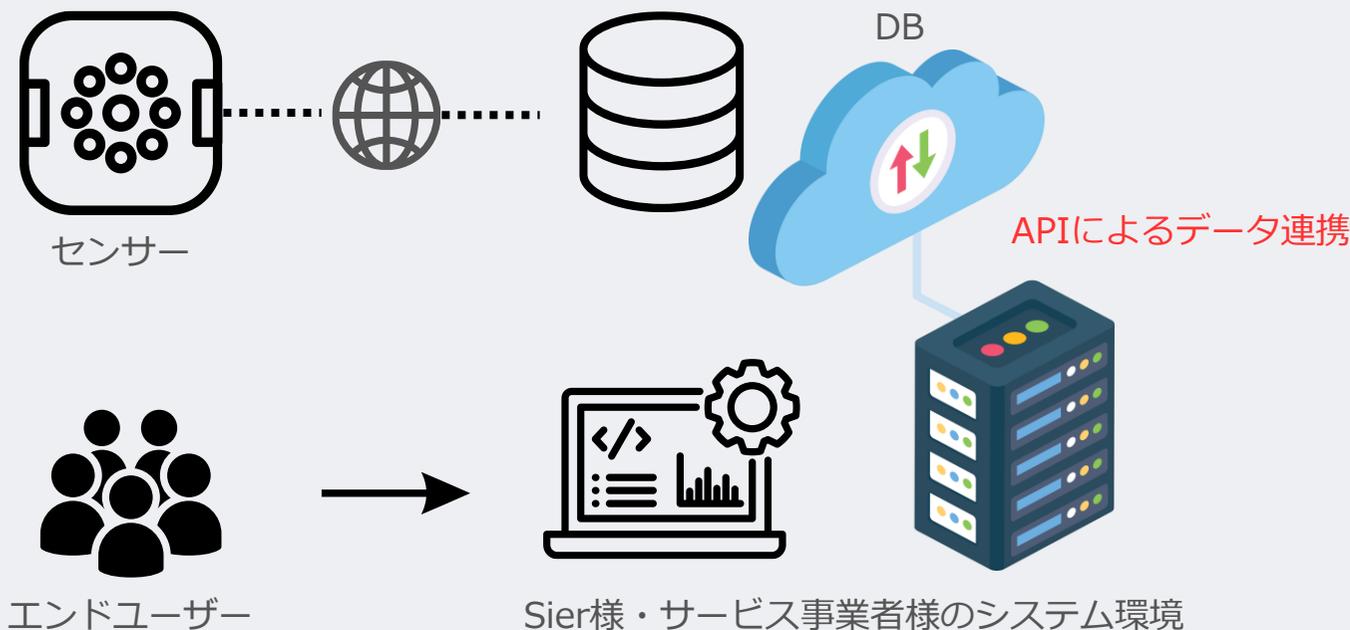
1

- ・データ収集基盤までを内製することができない
- ・自社エンジニアによる開発ができない

IoT Stationを活用することで

IoTStationで集約したデータと、**外部システムの連携**が可能
→基幹システムとの連携や、自社開発のダッシュボードとの連携が可能

□自社エンジニアによる開発



3 Sier・サービス事業者向け事例2

目的・課題

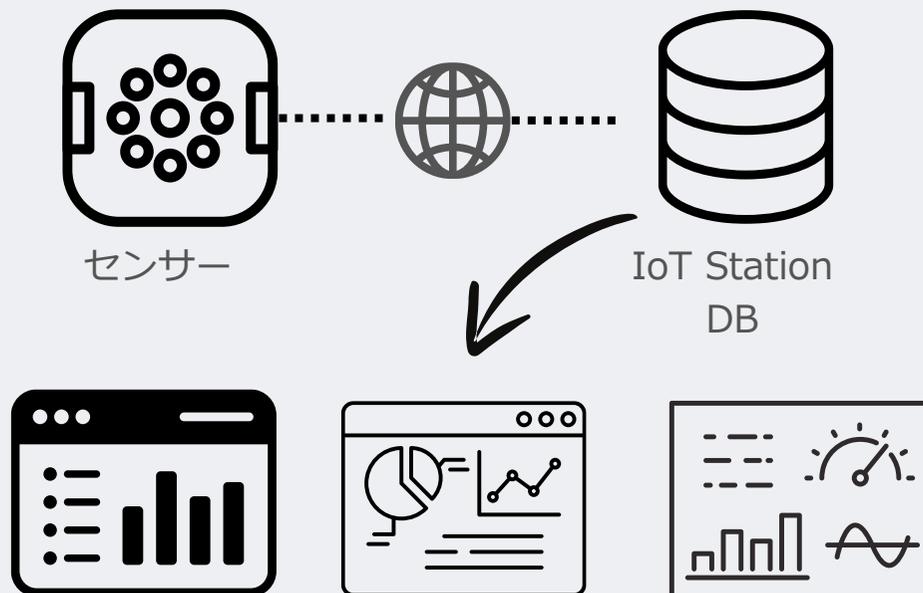
2

- ・ダッシュボードのカスタマイズ費用を抑えたい
- ・今後新たなダッシュボードを利用したいときに、すぐに展開をしたい

IoT Stationを活用することで

- ・グループ単位にダッシュボードを割り当てることが可能
- ・ダッシュボードの複数種類作成が可能

□複数サービスへの対応



あらかじめ用意されているテンプレートの利用や、テンプレート自体をカスタマイズ対応することも可能

3

Sier・サービス事業者向け事例3

目的・課題

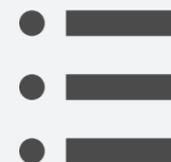
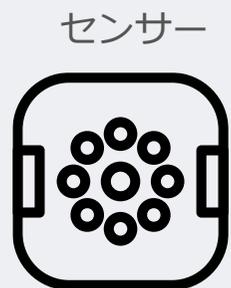
3

- ・サーバー環境の運用保守、メンテナンスを自社で行いたくない
- ・クラウド環境に、自社専用環境を用意してほしい

IoT Stationを活用することで

- ・AWS社のFTR認定サービスであり、国内リージョンで24時間365日稼働
- ・クラウド側でのセキュリティ対策を実施しており、ユーザー様側での対応は発生しない
- ・VPC環境でのIoT Stationのご利用も可能

□サービスの運用



AWS国内リージョンで運用

7世代バックアップ



VPC環境での運用も可

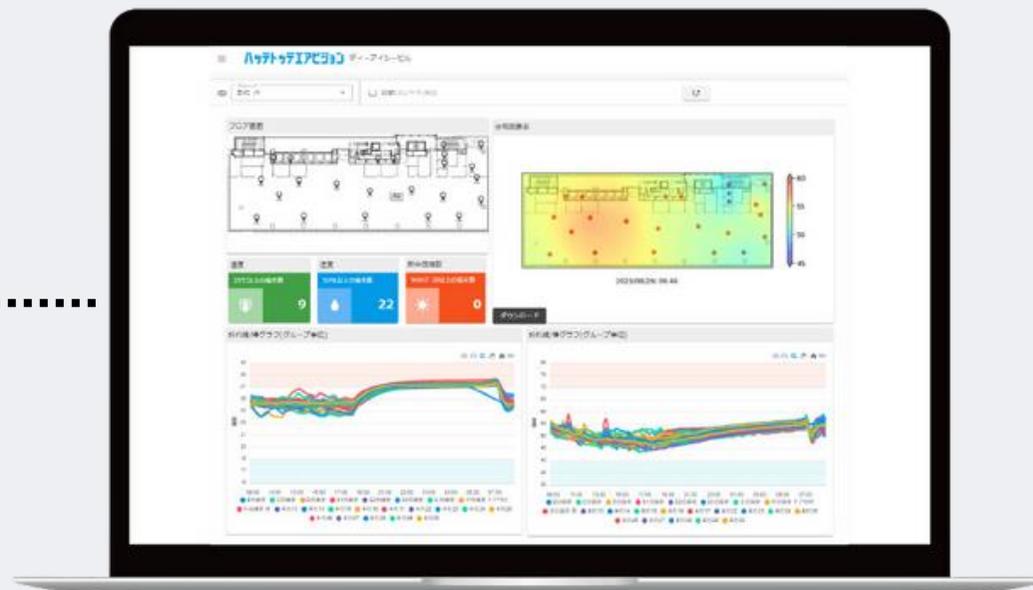
導入事例

※IoT Station 及び IoT Station V2 の導入事例実績となります

01	 <p>TOPPANエッジ株式会社 TOPPANエッジ株式会社</p>	<p>Sigfox</p>	<p>物流資材位置管理 物流資材位置管理ソリューション</p>	<p>拠点情報／在庫数／ 最新受信マップ／バッテリー消費量</p>
02	 <p>TOKAIコミュニケーションズ 株式会社TOKAIコミュニケーションズ</p>	<p>LTE 各種LPWA など</p>	<p>設備監視サービス Smart Facility Manager 設備遠隔監視サービス</p>	<p>設備機器の稼働状況／室内の温度・湿度／ センサーの電池残量・電波状況などを表示</p>
03	 <p>OPTEX Sensing Innovation オプテックス株式会社</p>	<p>Sigfox LTE-M</p>	<p>BCP向け防災対策サービス 簡易冠水モニタリング</p>	<p>冠水検知場所／冠水発生履歴 設置箇所一覧の表示</p>
04	 <p>らくモニIoT 中部電力 パワーグリッド株式会社</p>	<p>Sigfox ELTRES LTE-M</p>	<p>防災対策・設備監視サービス らくモニIoT</p>	<p>冠水情報／傾斜角度／温湿度 風向・風速・雨量などの簡易気象情報</p>
05	 <p>新光商事株式会社 Shinko Shoji Co., Ltd.</p>	<p>LoRaWAN®</p>	<p>鳥獣被害対策支援サービス 鳥獣被害対策罨システム 避難所運営管理支援サービス 避難所可視化システム</p>	<p>罨の作動状態・通信状態・気温・湿度・ 電池残量を表示 避難所の開設・避難所の混雑度・緊急対応 要請・温度・電池残量を表示</p>

ハットトツテエアビジョン DIC株式会社様

換気、温度・湿度の問題個所を一目で判別できるサービスです。
熱中症・感染予防、快適さ向上にご活用いただけます。現場を回らなくても、画面の一角所で
まとめて確認ができるため、管理負担軽減、コスト削減にも繋がります。



やわらか無線センサー
ハットトツテ

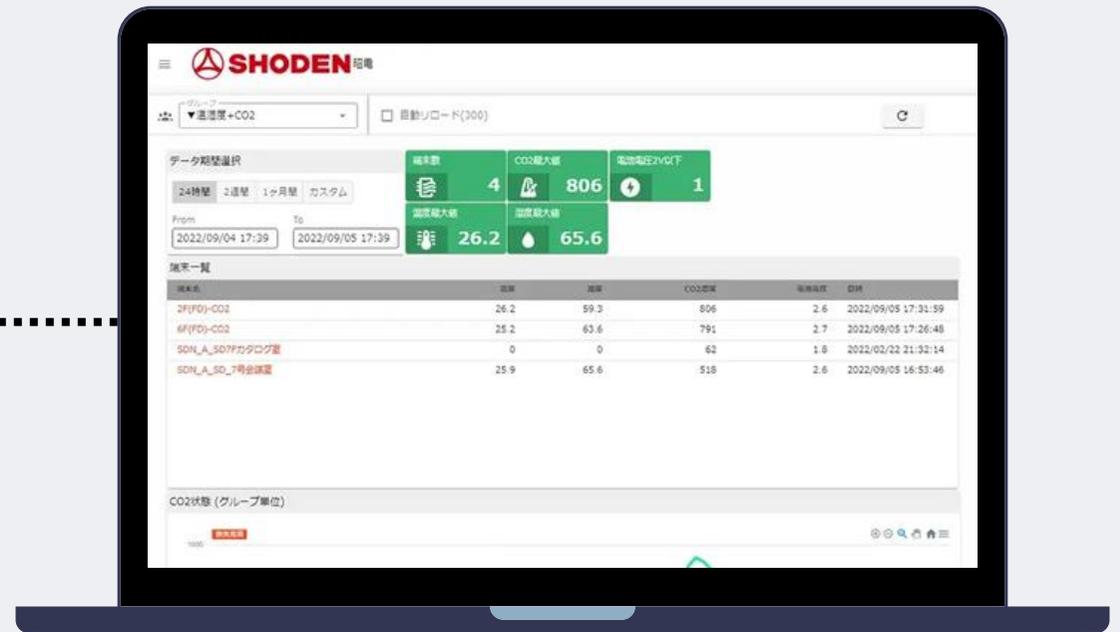


Kebin Cloud 株式会社昭電様

各種センサデータを一元管理する事ができる統合監視クラウドサービスです。
昭電製落雷情報、SPD製品(雷害対策製品)、や電源装置、地震対策製品などはもちろん、各種センサーやセキュリティ製品などをSigfox、LTE-Mなどのネットワークを利用し収集し管理・監視ができるクラウドを提供しています。



各種センサー



クイック・モニタリングサービス オプテックス株式会社様

迅速に導入できる遠隔モニタリングサービスです。
「各種センサーの最新の測定値」「監視設備の異常発生」「IoT機器のバッテリー状態」等の情報の遠隔監視が可能です。減災やBCP対策、定期巡回業務の低減にお役立ていただけます。



各種センサー

導入5STEP

導入までの STEP をご紹介します。
予算や目的に合わせて、最適な導入パターンをご提案させていただきます。

STEP01.

ご要望の確認

ヒアリングを基に、IoT Station 導入のご提案をさせていただきます。



STEP02.

サービス構成の確定

全体的なサービスイメージの確認と課題の洗い出しをさせていただきます。



STEP03.

通信規格とデバイスの選定・評価

お客様側にて、デバイスの選定をお願い致します。センサーメーカーやネットワーク事業者様など、弊社のパートナー企業様をご要望に合わせてご紹介することも可能です。お気軽にご相談ください。

STEP04.

詳細仕様ヒアリング (お見積り)

各種インターフェースの仕様確認・ダッシュボードイメージの認識合わせを行います。



STEP05.

個別カスタマイズ

最短 1 か月*

画面デザイン確定後に、実装となります。

※開発期間は実装内容により異なります。**テンプレート**をご活用頂くことにより、**最短約 1 か月**で開発が可能となります。

納品後の新たなご要望もお気軽にご相談ください。
お客様の求めるデータ活用を、IoT Station が実現致します。

IoT Stationラインナップ・特長紹介

IoT Station V2 *IoT Station EX*

- 1 様々なデータの一元管理
.....
- 2 管理機能による幅広いサービス展開
.....
- 3 カスタマイズ・OEM 対応
.....
- 4 管理者によるダッシュボードの編集



IoT Station EX

- 1 API 連携
.....
- 2 センサーとの双方向通信機能
.....
- 3 機能拡張オプション



よくある質問

ご質問・ご相談等はお気軽にご相談ください。



Q1. 表示画面やシステムについて、個別カスタマイズをお願いする事はできますか？

A1. お客様のご要望とデータの特徴に合わせた、カスタマイズをご提案させていただきます。

Q2. IoT を始めたいのですが、センサーや通信規格の知識がありません。提案してもらうことは可能ですか？

A2. 弊社では IoT アプリケーション『IoT Station』のご提供のほか、お客様のご要望・課題に 合わせたセンサーや通信キャリアのご紹介が可能です。

Q3. IoT Station という名前を変えて、自社サービス化できますか？

A3. IoT Station は OEM 提供が可能です。様々なお客様に自社サービスとしてご活用頂いております。

Q4. 他社の IoT プラットフォームサービスとの違いは何ですか？

A4. IoT Station は、お客様のご要望とデータの特徴に合わせた個別カスタマイズが得意です。また、デザインの種類が豊富な「IoT Station テンプレート」をご利用いただくことにより、貴社ビジネスの DX を最速で実現します。

Contact us

 **075-211-5533** (平日 9 : 00 - 18 : 00)

 **iot_contact@genech.co.jp**

 **<https://iot.genech.co.jp/>**

WEB サイト



iot.genech.co.jp/

Twitter



[@genech_group](https://twitter.com/genech_group)

instagram



[@genech_com.1992](https://www.instagram.com/genech_com.1992)

facebook



www.facebook.com/GENECHCOMMUNICATION/

youtube



www.youtube.com/watch

